第2章

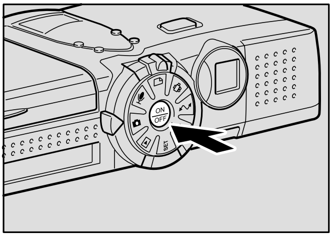
基本操作をマスターする

電源をオン / オフする

カメラの電源のオン / オフを切り替えます。

■オンにする

❶ 電源スイッチを押します。



補足 ・液晶モニターを開いたとき、電源が入るよう設定できます。→P.117「液晶モニターを開いたときに電源をオンにする」

■オフにする

❶ 電源スイッチを押します。

コラム

オートパワーオフについて

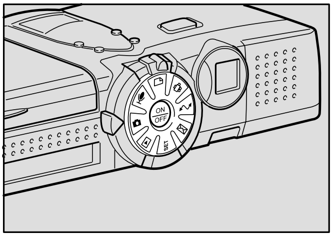
電源がオンのとき、設定された時間内にカメラ内の操作（ボタン操作）をしないと、節電のため「オートパワーオフ」が働き、液晶モニターや電源がオフになります。再びお使いになるときは、電源を再投入してください。なお、ACアダプター使用時はオートパワーオフは機能しません。→P.110「オートパワーオフの設定を変更する」

モードダイヤルの使い方

このカメラには、撮影や再生を行ういくつかのモードがあります。モードダイヤルを使って切り替えます。

モードダイヤル	モード名	内　容
SET	**SETモード**	カメラや通信の設定を変更したり、確認するモードです。
	再生モード	記録したファイルを再生するモードです。
	静止画モード	一般的な撮影で使用します。
	音声モード	音声を録音するときに使用します。
	文字モード	文字を撮影するモードです。階調をなくし、白と黒の２値で記録します。
	動画モード	動画を記録するモードです。音声も同時に記録されます。
	PCモード	カメラとパソコンを接続して、パソコンにファイルを送ったり、パソコンからカメラを操作するモードです。
	通信モード	撮影した画像の送信やインターネット機能を利用するときに使います。

❶ モードダイヤルを回して、使用するモードに切り替えます。



モードによって、液晶モニターに表示される画面が異なります。操作については、参照先をご覧ください。

- SET（SET）→ P.108
- （再生）→ P.82
- （静止画）→ P.47
- （音声）→ P.51
- （文字）→ P.50
- （動画）→ P.52

補足　・（PC モード）や（通信モード）については、「パソコンとの連携編」、「通信 / インターネット編」をご覧ください。

情報表示の見かた

液晶モニターや液晶パネルには、電源の状態や記録可能枚数、設定されているモードなど、カメラの状態をマークや数字で表示します。

撮影モードのとき

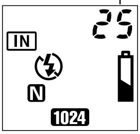
液晶パネル　**液晶モニター**

残り記録枚数/記録時間

フォルダー名

残り記録枚数

残り記録時間







メッセージ　日付・時刻　ズームバー

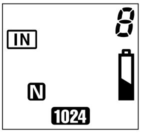
	液晶パネル	液晶モニター
メディア	CARD IN	CF *1 IN
フラッシュモード		A
赤目モード		
ホワイトバランス	−	M
ファイル種類		
サイズ/画素数	2048 1024 640	2048・1024・640
画質/圧縮率	F N E NC	F・N・E・NC
露出補正値	−	EV-2.0〜EV+2.0
デジタルズーム	−	×1.3・×1.6・×3.2
ISO感度設定	−	AUTO・ISO200・ISO400・ISO800
オートブラケット撮影	−	AB
フォーカス表示	−	AF・MF・S・∞
マクロ撮影	−	
セルフタイマー撮影		
電池マーク	*2	*2
モノトーン撮影	−	B&W・SEPIA
シャープネス	−	SHARP+1・SHARP-1
長時間露光	−	L1・L2・L4・L8

***1 マイクロドライブがセットされている場合でも、液晶モニターにはCFと表示されます。**
***2 電池マークは、バッテリー残量が低下したときに表示されます。**

補足　・表示されるメッセージについては、「エラーメッセージが表示されたとき（P.131）」をご覧ください。

再生モードのとき

液晶パネル　　　液晶モニター







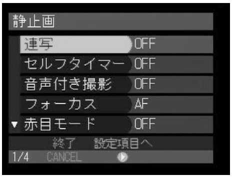
	液晶パネル	液晶モニター
メディア	CARD IN	CF *1 IN
ファイル種類		
サイズ/画素数	2048 1024 640	2048・1024・640
画質/圧縮率	F N E NC	F・N・E・NC
電池マーク	*2	*2
プロテクトマーク	－	
アフレコ		

*1 マイクロドライブがセットされている場合でも、液晶モニターにはCFと表示されます。
*2 電池マークは、バッテリー残量が低下したときに表示されます。

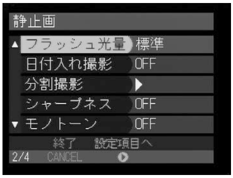
項目の選択のしかた

このカメラでは、操作パネルのボタンを使って、項目を選択したり、設定した内容の確定や取り消しなどを行います。

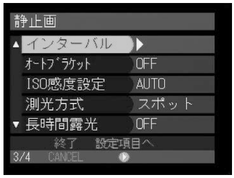
■表示方法の切り替え方



（1）→ ←（2）



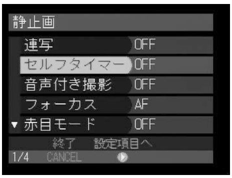
（1）→ ←（2）



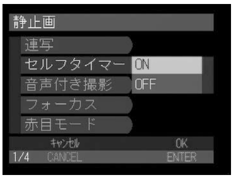
MENU画面を表示する	次の画面（1）	前の画面（2）	MENU画面を終わる
MENUボタンを押します。	▼ボタンを押すとフォーカス（項目名の青枠）が下に移動します。 フォーカスが１番下の項目にあるときに▼ボタンを押します。	▲ボタンを押すとフォーカスが上に移動します。 フォーカスが１番上の項目にあるときに▲ボタンを押します。	CANCELボタンを押します。

補足 ・画面下部に表示される［終了］や［確定］などの下の「CANCEL」や「ENTER」は、該当するボタン名を表します。

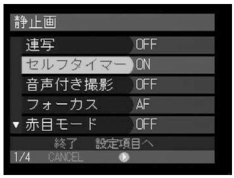
■項目の選択と取り消し



（1）→ ←（3）



（2）→



項目を選ぶ（1）	設定内容を選ぶ（2）	キャンセル（3）
▼▲ボタンでフォーカスを移動し、▶ボタンを押します。	▼▲ボタンでフォーカスを移動し、ENTERボタンを押します。	CANCELボタンを押します。

補足 ・半輝度表示の項目は設定できません。

■□（チェックボックス）の使い方

▲・▼・◀・▶ボタンで目的の項目にフォーカスを当て、FUNCTION ボタンを押します。再度ボタンを押すと選択を取り消します。



■⊖（スピンボックス）の使い方

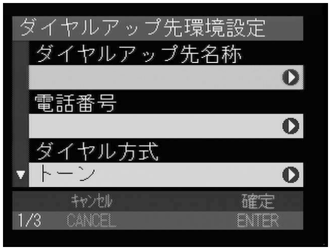
▲・▼ボタンで目的の項目にフォーカスを当て、▲ボタンまたは▼ボタンで数値を指定します。
▲ボタンを押すと数値が進み、▼ボタンを押すと数値が戻ります。



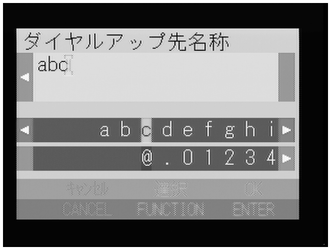
文字入力 / 削除のしかた

フォルダーの追加やメール環境の設定などでは、英数字や記号などを入力することができます。次のように操作します。

❶ ▶ボタンを押して入力画面を表示します。



❷ ▲・▼・◀・▶ボタンで入力したい文字にカーソルを移動し、FUNCTION ボタンを押します。



❸ ENTERボタンを押して操作を終了します。

■削除するとき

▲・▼・◀・▶ボタンで削除したい文字の後ろにカーソルを移動し、🗑ボタンを押します。

■入力可能な項目

- **フォルダー名（英字のみ）**
- **ダイヤルアップ接続**
  ダイヤルアップ先名称
  電話番号
  外線発信番号
  PPP アカウント
  PPP パスワード
  第 1 ネームサーバ
  第 2 ネームサーバ
  IP アドレス
- **ネットワーク接続**
  RDC-i500 ホスト名
  DNS サーバーアドレス
  ゲートウェイアドレス
  RDC-i500 IP アドレス
  サブネットマスク
- **メール環境設定**
  SMTP サーバ名
  POP サーバ名
  POP アカウント
  POP パスワード
  メールアドレス
  発信者名（英字または数字のみ）
  署名（英字または数字のみ）
- **FTP アップロード**
  ホームページ URL
- **PC 接続環境**
  接続 PCIP アドレス
  RDC-i500 IP アドレス
- **モデム設定**
  AT コマンド設定
- **メール本文**（英字または数字のみ）
  ***定型文は作成できません。**

参照 ・P.106「フォルダーを追加 / 削除する」
・通信／インターネット編「第 2 章　通信の設定をする」

カメラ情報を設定する

日付や時刻、オーナー情報など、カメラ情報の設定や確認のしかたについて説明します。

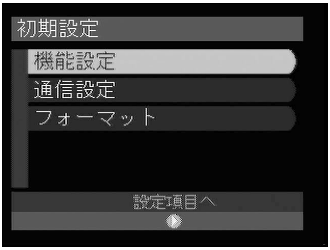
日付や時刻を設定する

カメラの日付や時刻を設定します。最初にお使いになるときや、設定してある日付や時刻を変更するときにお使いください。

補足
・年は西暦で入力します。
・時刻は 24 時間表示です。00:00 は真夜中を、12:00 は正午を表します。

❶ モードダイヤルを［SET］に合わせます。

❷［機能設定］を選び、▶ボタンを押します。
機能設定メニューが表示されます。



❸［日時設定］を選び、▶ボタン押します。
日付設定メニューが表示されます。次の 3 つの項目を設定します。

- **日付や時刻を設定する→ P.32**
- **使用する日時を選択する→ P.32**
- **日時の表示形式を選択する→ P.33**



■日付や時刻を設定する

日付や時刻を設定します。第1日時、第2日時の2パターンを設定できます。海外旅行の際に、切り替えることができます。

❶ **[第1日時] または [第2日時] を選び、⑨ボタンを押します。**



❷ **日付や時刻を設定した後、ENTERボタンを押します。**

「使用する日時を選択する(P.32)」で、第1日時または第2日時のどちらを使用するかを指定してください。



参照 ・P.29「⊖(スピンボックス)の使い方」

❸ **ENTER ボタンを押します。**

機能設定メニューに戻ります。
CANCEL ボタンを押して初期設定メニューに戻ります。

補足 ・バッテリーの交換などでバッテリーを取り出してから約20日経過すると、設定した日付・時刻がリセットされます。再度、設定しなおしてください。

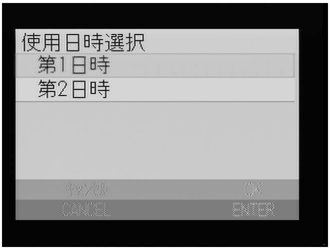
■使用する日時を選択する

第1日時、第2日時のどちらの日時を使用するかを選択します。ここで選択した日時が、カメラの情報(撮影日時など)として使用されます。

❶ **[使用日時] を選び、⑨ボタンを押します。**



❷［第 1 日時］または［第 2 日時］を選び、ENTER ボタンを押します。



❸ ENTER ボタンを押します。

機能設定メニューに戻ります。
CANCEL ボタンを押して初期設定メニューに戻ります。

■日時の表示形式を選択する

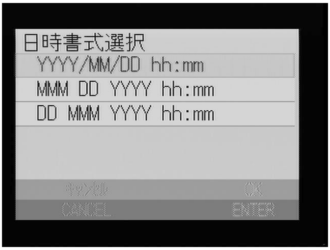
日付の表示形式を選びます。次の 3 種類から選択できます。
「2001 年 6 月 16 日 午前 10 時」の場合、表示形式は次のようになります。

YYYY/MM/DD hh:mm　→ 2001/06/16 10:00
MMM DD YYYY hh:mm　→ JUN 16 2001 10:00
DD MMM YYYY hh:mm　→ 16 JUN 2001 10:00

❶［日時書式］を選び、▶ボタンを押します。



❷ 書式を選んだ後、ENTERボタンを押します。



❸ ENTER ボタンを押します。

機能設定メニューに戻ります。
CANCEL ボタンを押して初期設定メニューに戻ります。

コラム

日付・時刻を確認するには

セットした日付や時刻は、撮影モードや再生モードで液晶モニターに表示されます。→ P.41、85「画面表示について」

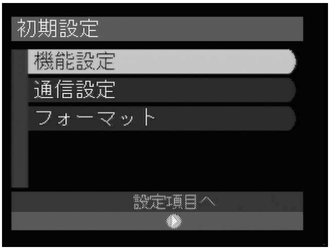
オーナー情報を確認する

登録済みのオーナー情報（氏名、電話番号、会社名、撮影者名など）を確認できます。

補足 ・オーナー情報の登録は、パソコンで行います。→パソコンとの連携編「オーナー情報を設定する」

❶ **モードダイヤルを［SET］に合わせます。**

❷ **［機能設定］を選び、▶ボタンを押します。**
機能設定メニューが表示されます。



❸ **［オーナー情報］を選び、▶ボタンを押します。**



❹ **オーナー情報を確認します。**
▲・▼ボタンで表示を切り替えて登録内容を確認できます。



❺ **確認後、ENTER ボタンを押します。**
機能設定メニューに戻ります。
CANCEL ボタンを押して初期設定メニューに戻ります。

撮影の前に

実際に撮影する前に、メディアのフォーマット、ファインダーや液晶モニターの調整のしかた、カメラの構えかたを確認してください。

メディアをフォーマットする

カード、内蔵メモリーをフォーマットします。
新しいカードをお使いになるときや、他の機器（パソコンなど）で使用していたカードをお使いになるときは、必ず、このカメラでフォーマットしてください。

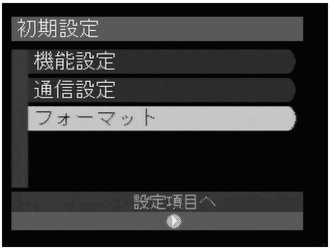
重要

- メディアをフォーマットすると、記憶されているすべてのファイルが削除されます（プロテクトファイルも含む）。必要なファイルは、他のメディアにコピーしてからフォーマットしてください。→P.88「ファイルをコピーする」
- 他の機器でフォーマットしたカードは、使用できないことがあります。

❶ モードダイヤルを［SET］に合わせます。

❷ ［フォーマット］を選び、▶ボタンを押します。

フォーマットメニューが表示されます。



❸ フォーマット先（CF CARD・IN）を選び、ENTERボタンを押します。

「CF CARD」はカード、「IN」は内蔵メモリーを表します。



❹ シャッターボタンを押します。

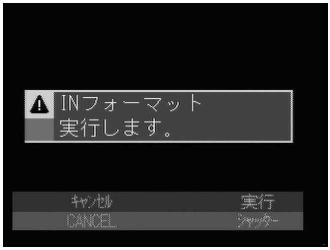
● ［CF CARD］のとき

「フォーマット中･･･」とメッセージが表示され、フォーマットが終了すると初期設定メニューに戻ります。

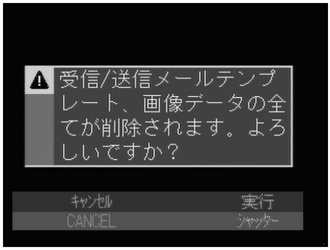


● ［IN］のとき

確認の画面が表示されます。



再度シャッターボタンを押します。
「フォーマット中･･･」とメッセージが表示され、フォーマットが終了すると初期設定メニューに戻ります。



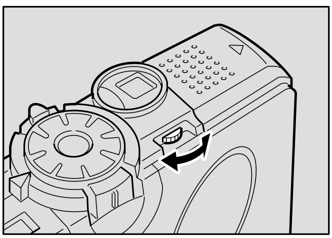
重要

・［IN］をフォーマットすると、受信/送信メールテンプレート、画像データなど、すべて削除されます。注意してください。

ファインダーの視度を調整する

ファインダーから被写体がはっきり見えるように、視度を調整してお使いください。

❶ 視度調整ダイヤルを左右に動かして、被写体がはっきり見えるよう調整します。



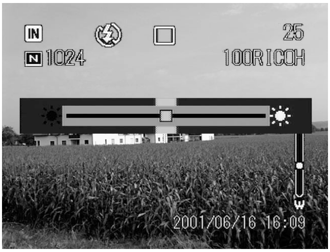
液晶モニターのブライトネスを調整する

太陽光の下などで液晶モニターが見えにくいときは､液晶モニターのブライトネスを調整してお使いください。

❶ DISPLAY ボタンを約 2 秒間押します。

❷ ◀･▶ボタンを押して液晶モニターの明るさを調整します。

約２秒後、通常の画面表示に戻ります。



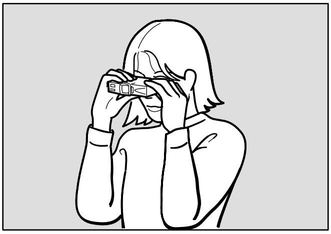
カメラの構えかた

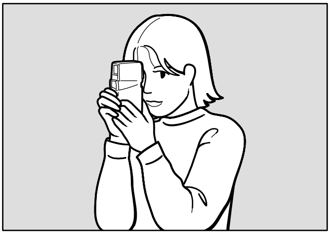
撮影のときにカメラが動いてしまうことを「カメラブレ」といいます。カメラブレの映像は､画像全体がブレてしまいシャープに写ったところがありません。カメラが動かないように正しく構えてください。特に望遠時には､カメラブレにご注意ください。

❶ カメラを両手でしっかり持ち、ひじは軽く体につけます。

●ファインダーをのぞいて撮影する

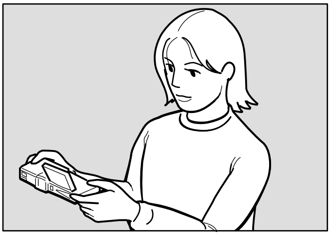
カメラを軽く顔に押しつけるように固定し、撮影したいものにカメラを向けてファインダーをのぞきます。

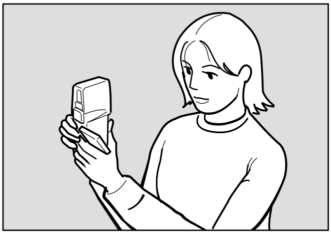




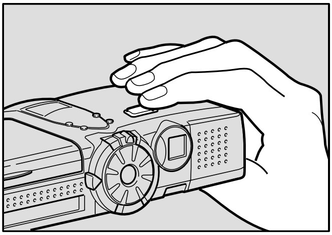
●液晶モニターを見ながら撮影する

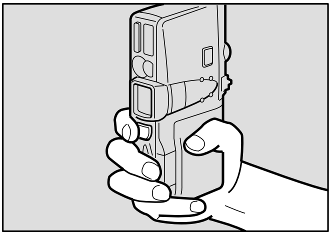
カメラを両手でしっかり持ち、撮影したいものにカメラを向けて液晶モニターを見ます。





❷ シャッターボタンに指の腹が軽く触れるようにします。

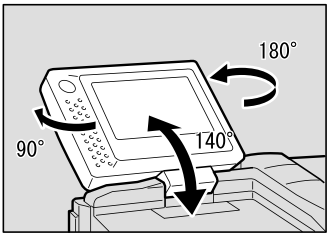




重要

・シャッターボタンから指を離しておいて、撮影のときに一気にシャッターボタンを押し込むとカメラブレの原因になります。
・カメラのブザー音が鳴るまでは、カメラを動かさないでください。

液晶モニターは、図のように回転できます。自由なアングルで撮影してください。



重要

・水平方向へは、液晶モニターを90度に開いてから回転させてください。

■使用上のご注意

カメラのレンズやフラッシュ発光部などに指や髪、ストラップなどがかからないように注意してください。

